

2017.1.22 聖別会

IMMANUEL

インマヌエル

中目黒キリスト教会

聖別会マンスリー

2017年

< 聖化の豊かさを味わう > 「聖化の説教」(26)

「さあ、立って、出ておいで」

高知加賀野井教会・福江等牧師

「私の愛する方は、私に語りかけて言われます。『わが愛する者、美しいひとよ。さあ、立って、出ておいで。』」(雅歌2:10)

雅歌

- ・ 熱く愛し合う男女の恋歌
- ・ 神と人間との間にも燃えるような愛が可能、神と人々が熱い絆で結ばれることが可能であることを示す。

雅歌2章で

- ・ 春の季節の美しい描写
- ・ 8～14節：野を超え、丘を越えてやってきた恋人が、彼女の庭先に立って声をかけたその美しい招きの言葉
- ・ 「さあ、立って、出ておいで」と、美しい自然の中で生きる喜びを共にしたい、声を聞きたい、顔を見たいという誘いの言葉

招かれる神

- ・ 聖書とは、主なる神が私たちが招いておられる招きの言葉
- ・ 神は、私たちと共に、未来に向かって共に歩みだすことを望んでおられる

前進を妨げているもの

1. 過去のつらい思い出

- ・ イエスの弟子たちは主の危機にあって眠り込んでしまった。そんな弟子たちに主は「たちなさい。さあ、行くのです。」と招かれた
- ・ 私たちも、過去の失敗が心の枷となって消極的になってしまいがち。しかし主は、「あなたの過去をすべて私の胸に委ねよ」と招いておられる

2. 将来への不安

- ・ 崖の割れ目にいる鳥の雛が、巣立つ勇氣なく身を隠し続けているように、私たちも、主と一緒に歩いて行って大丈夫かという不安で一步を踏み出せないでいることがある。

- ・主は、私たちの罪を贖い、赦し、受け入れ、愛して下さる。その胸に自らを委ねて、歩き始めよう。

Nという女の子

- ・不登校で自分の殻に閉じこもっていたN
- ・教会に来て英語を学び、世界のペンパルと文通を開始、後に子供服を作る店を開いた